

シルバ一本庄



ボランティア活動/駅前ロータリー清掃

目次

○令和四年度定時総会開催	2～3P	・ボランティア活動に参加して	
○職場紹介	3～5P	・フレイル予防教室（出前講座）	
・バーベキュー広場等管理業務		○会員投稿	7～8P
・家事支援業務		・プラチナ会の近況報告	
・埴保己一記念館管理員派遣業務		・家庭菜園と喜び	
・学校校務員派遣業務		○理事会開催日と決議事項報告	8P
○事業活動報告	5～7P	○投稿募集、編集後記	
・就業と安全について		入会説明会案内、会員の登録状況	
・ボランティア活動について			

お知らせ：「はつらつシルバーフェスティバル」開催中止について

恒例として開催しておりました「はつらつシルバーフェスティバル」につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年度も開催中止となりました。

安全・適正就業全国共通スローガン

**「事故防止、
急ぐな、あせるな、
気を抜くな」**



発行所 公益社団法人 本庄市シルバー人材センター

本所 〒367-0062 本庄市小島南1丁目8番4号 TEL0495-23-1356 FAX0495-23-0732
<https://webc.sjc.ne.jp/honjoh/index> E-mail: honjoh@sjc.ne.jp
児玉支所 〒367-0217 本庄市児玉町八幡山368 TEL0495-73-1256

令和四年度定時総会開催

「第三次中期計画初年度・地域に求められる

活力のあるセンターづくりへ向けて」

6月22日(水)、児玉文化会館セルデイにおいて公益社団法人本庄市シルバー人材センター定時総会が開催されました。監査報告、令和三年度事業報告、令和三年度収支補正予算の報告が行われた後、議事事項として第1号議案・第2号議案について審議が行われ、議案のとおり可決されました。

総会では、始めに、吉田信解理事長から挨拶がありました。

「人生百年時代を見据え、男女共年齢にかかわらず生涯現役で働く」事への取り組みが進められて来ています。このような状況の中でセンター会員への就業等役割が求められています。全国のシルバー新規入会会員の伸び悩みがあります。当センターでも同様ですが、昨年度は受注件数、契約金額とも前年度を上回る結果となりました。これは役員や会員の皆様方の御尽力の賜物と思います。



賜物と思います。

令和三年度では第二次中期計画の見直しを行い、令和四年度から5ヶ年の第三次中期計画を策定、基本目標を『地域に求められる活力あるセンターづくり』へ改めました。これは、地域の実情を踏まえ、ニーズを的確に

捉えた効果的な事業運営を行い地域貢献を行うということ。また、今後70歳までの就業機会の確保などから、会員の拡大に影響が及ぶことを踏まえ、人材不足分野での就業機会開拓、地域ごとの特色や実情に合った働く場の確保、女性会員増加のための女性向け入会説明会などを実施し会員の拡大と増強を進めます。

就業にあたっては、安全・適正就業の徹底のため、業種、業態、就業経験に配慮した研修や巡回指導強化、安全保護具の適正使用、事故事例の周知などで就業災害ゼロを目指すとともに、『適正就業ガイドライン』に沿った適正な事業運営に取り組みます。

この様な事業運営を将来にわたって持続可能なものにして行くには、センターの安定した着実な経営の維持が必要不可欠です。時代の変化や制度の変更に合わせた点検をし、効率的・計画的な事業運営をすすめます。

今後、センターが高齢者の生きがいと地域のニーズを結ぶ懸け橋となり、会員の皆様の生活

の充実に、また、健康増進を図り、活力ある地域社会づくりへ貢献出来まますよう、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

議事進行前には、表彰規程に基づき、センター会員として10年以上にわたり他の模範となり功績が顕著な方28名の表彰、報告がありました。

○会員表彰(会員番号順)

- 増野和道氏 深町好氏
- 高田守康氏 古徳薫氏
- 清水博氏 倉科洋三氏
- 小渕一夫氏 吉野繁氏
- 山崎芳子氏 今井道義氏
- 田島正司氏 南本和美氏
- 岩城邦代氏 前田敏志氏
- 中村進一郎氏 鈴木喬氏
- 佐藤孝夫氏 長谷川千鶴子氏
- 金子正明氏 米倉信一氏
- 長谷川清氏 土屋美千子氏
- 茂木哲好氏 岩片邦彦氏
- 西園守氏 橋本正子氏
- 皆川輝夫氏 浅野恒男氏

○報告事項

監事からの監査報告、令和三年度事業報告、令和三年度収支補正予算報告が行われました。

○審議事項等

審議事項では、第1号議案(令和三年度収支決算の件)、第2号議案(理事の選任の件)が上程され審議後議案のとおり可決されました。

○令和三年度事業報告概要(前年度比)

会員数は、481人(△13人)で減少、平均年齢72.5歳(±0歳)、70歳〜74歳の人が最も多く全体の37%です。

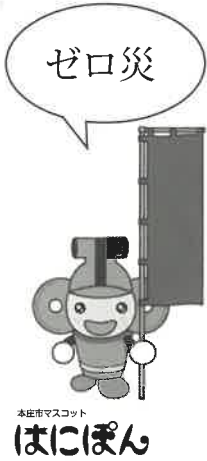
適正就業ガイドラインによる見直しなどにより、事業受注件数は、請負37件減、派遣44件増となり、契約金額は、請負就業は減少しましたが、その分、派遣就業で増加し、全体では増加となりました。

また、就業延人員は家事援助などのサービス事業や、運搬・清掃などや生産工程の事業で減少(一部は適正就業ガイドラインでは是正)しました。

就業災害発生状況は、前年度と同じく傷害事故による通院2件の発生でした。

*就業災害については、業種・業態・就業経験を配慮した研修や安全パトロール、安全保護具の適正使用などの指導により『ゼロ災』達成を目指します。

業務名	項目	受注及び契約額	前年度比
請負	件数(件)	2,173	△37
	契約額(千円)	140,452	△52,772
派遣	件数(件)	76	44
	契約額(千円)	113,322	54,861



●職場紹介

○バーベキュー広場等管理業務

櫻井さん

私は、平成27年4月から「本庄総合公園内のバーベキュー広場」で仕事をしています。4月から10月迄の6ヶ月間、午後3時から、洗い場清掃、トイレ清掃とペーパー補充などを行っています。

また、令和元年10月からは、同じ公園内に設置されている「ふわふわドーム」で年間を通して就業しています。午前8時30分から、トイレの解錠、ドーム周りの清掃と外観チェック、休憩所の清掃等を行っています。そして、午後4時30分からは、ドーム終了の案内、ドーム周りの清掃と外観チェック、5時30分にトイレ施錠で一日実質3時間の就業です。



就業日は、管理会社が休みの土曜、日曜、祝日、お盆休み、年末・年始で二人でシフトを組み就業しています。

バーベキュー好きな大人達と腕白な子供達を相手にしていると、たいへんなこともあります。これからお客様(利用者)に気持ち良く利用していただけるよう努め、自身の健康管理もしっかりとしながら就業を続けて行きたいと思っています。



○家事支援業務

福田さん

この仕事は、平成29年6月から始めて現在も継続しています。

センターから紹介があった時は、最初はとても人様に振る舞うほどの料理の腕はないとお断りしたのですが、兎玉では、なかなか家事支援をする方がいないとの事で、しばらく考えてから受ける事にしました。

伺っているご家庭はお一人住まいという事もあり、料理は「余らない量」を作るようにしています。調味料などあまり使われない物は買わない。また、私は健康管理面の専門知識はありませんが、血圧が高めの方には「塩分を控えるに」等の事にも配慮しています。



メニューも決まらず、何を作ってほしいか、何が食べたいか、私も何を作ってあげたら喜ばれるのか分からず、時間だけが過ぎてしまい困ってしまう事がありました。しかし、今では来週はこれで、再来週は・・・と、すらすら出てきて、自分でもその変化に驚いています。

味の方はと依頼者に問いかけたところ「まあまあ」だそうでした。

もっと「メニューも増やしたい」「旨い」と言わせたいとの思いもあり、これからも、この仕事を続けていきたいと思っています。

○塙保己一記念館管理員派遣業務

鳥羽さん

私はシルバー入会が令和3年7月でした。そして同3年10月から「塙保己一記念館」の受付業務の仕事に派遣就業として始めました。

会員二人のローテーションで、週二日(日曜・火曜・祭日のみ)の就業です。

主な仕事は、入館者受付、感染症対策の実施、書籍販売、パンフレット冊子の補充、館内の整理整頓等です。

記念館は、7年前に建てられ、外観、内装共々とてもお洒落な造りになっており、また、塙保己一に關係した短編ビデオがいくつか用意され、展示物やイヤホンガイドがあったりと、子供から大人までとても分かりやすく利用出来るようになってい

ます。来館される方々も学業の一環として、友人同士や家



本庄市マスコット はにぼん



族、そして一人で、と幅広い年齢層になっています。

本庄市民が誇れる盲目の国学者「塙保己一」に一層関心を持っていただくために、また来てみたい、周りの人達にも勧めてみたいと思っただけの様、これからは笑顔で利用者を迎えたいと思っています。

○学校校務員派遣業務

山内さん

平成29年12月に入会後、すぐに学校校務員として派遣就業を行っています。

基本業務は、先生方からの指示によりですが、主に校舎内外の清掃や除草などです。

作業にあたっては、生徒の安全を最優先に行っています。特に初夏から夏場は毛虫や蜂の巣に注意して作業をしています。



つい先日、チャドクガの毛虫が大量発生したり、校門脇の桜の木にアシナガバチが巣を作り始めたのに気付き、すぐに学校へ報告し、撤去に至りました。

生徒達が校庭での運動時や休憩時に被害を受けないように早めの対処が必要なのです。

学校は敷地が広いので、雑草の繁茂に対して除草が追いつかなかつたり、秋には落ち葉を掃き掃除した後、振り返ると、また同じ様に枯れ葉が落ちていたりすることがあります。

作業は大変ですが校内にはいろいろな植物が多くあり、仕事中に季節を感じる楽しみもあります。

その他にも、設備故障の早期発見と報告等の仕事もありますが、学校の活動に支障の無いよう注意して、異常の発見と速やかな報告による早期復旧を心掛けて就業しています。

●事業活動報告

○安全・適正就業委員会
・就業と安全について

倉林委員

私は、シルバの植木剪定業務を始めて5年になろうとしています。我々の作業では、常時刃物を使い、脚立で高い所に上り蜂刺されや真夏の高温にさらされながらの過酷な状況もあります。でも、植木が好きなんです。



松の透かし剪定が綺麗に仕上がったときや、チャボヒバや、マキを、綺麗に刈り込めたときなどは何とも言えない満足感を得られます。

でも、一番嬉しいのはお客様の「ありがとう」の一言です。そんな言葉を一件でも多くもらえよう、日々技術を磨いて頑張っています。

そして、このような中で安全・適正就業委員



に任命され『事故ゼロ』を目指して毎月の安全会議を開催し、安全巡回も毎月1回交代で行っています。討議内容は、半分以上が植木業務ですが、机上の話と現場での作業の狭間で苦慮しています。現場作業を知っていると、『正しい注意』でも言い辛い事もあり、口籠もる事も多々あります。

しかし、令和三年度の全国シルバ人材センター事故発生速報では死亡26名、入院13名となつている現状があり、安全・適正就業委員として、また会員としても一人ひとりが命の大切さを自覚し、無事故・無災害に真摯に取り組むことが大切であると思えます。

今後も、従前以上に『ゼロ災』に向けた取り組みを行っていきます。

○事業部会

・ボランティア活動について

百瀬部会長

シルバー人材センターの目的のひとつは、地域社会活動に参画することです。

会員が元気に働くことにより、社会に貢献していることとはいうまでもありません。

一方、ボランティア活動は、公共の場所での除草や清掃を通して社会に貢献したり、シルバーの存在を市民の方々に広く知っていただく事にもつながり、毎年行っています。

今年最初の活動は、名勝、児玉千本桜の河川敷の清掃で、千本桜祭りの前3月26日(土)に計画・実施しました。

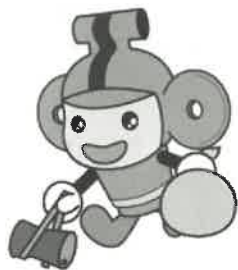
”桜祭り”が、きれいになった河川敷で盛況に開催されることを願いました。

また、このような活動とともに、祭り会場での会員募集、仕事紹介などのパンフレット配布によりシルバーの活動を多くの方々に知っていただけたと思っております。

目的を共有して、多くの会員の参加をいただき、事業部会の活動計画が続いていることに深く感謝いたします。

謝いたします。

今後も、ボランティア活動を継続していきますので、会員の皆様にはご協力をお願い致します。



本庄市マスコット
はにぼん

・ボランティア活動に参加して

笠本部会員

検温、手指消毒など新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、センター会員25人が7月17日(日)、シルバー事業活動を、広く一般の方々知っていただくことと、地域貢献活動の一環として本庄駅北口及び南口ロータリーの清掃・除草を行いました。

朝7時に駅北の「はにぼんプラザ臨時駐車場」に集合、北口と南口の2班に分かれて作業を開始しました。

私は、南口を担当しました。普段あまり駅を利用する機会がない私には、一見するとゴミや雑草は目につきませんでした。ロータリーの植え込みの周りにも草が生えているので驚きました。

除草作業を始めると意外と夢中になり、あっという間に1時間が過ぎました。

「本庄の玄関である駅前がきれいになるのはとても気持ちがいいものだ」と感じる事が出来ました。

コロナ禍で参加者がやや少なかったのですが、今後多くの会員の皆さんに参加していただき、達成感・満足感に浸ってもらいたいと思います。



○フレイル予防教室(出前講座)

今年1月からのフレイル予防教室受託状況は、3日間コースを2回(藤田公民館1/12・1/19・1/26、宮戸農民センター7/5・7/12・7/26)、1日コースを1回(朝日町自治会館7/22)の合計3回、出前講座として開催しました。

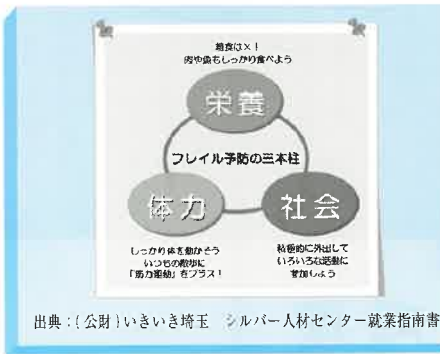
コロナ禍でまだまだ受講者は少ない状況ですが、反響は良好で、今後さらに開講要請は増加すると思われます。

現在のサポーターは13人で各自の就業日を調整しつつ参加していますが、講座実施には5人のグループが必要で、毎回メンバー調整とリハールを行って対応しています。その中で特に気をつける事項として、講座は「楽しく、ゆつくりと」を基本に進めています。

参加者は、サポーターを含めて全員がシルバーであり、無理のない活動として進めています。



フレイルとは「加齢とともに、心身の活力(筋力・認知機能など)が低下した状態のこと」



○いきいき埼玉主催のフレイル予防サポーター養成講座への協力

いきいき埼玉主催の養成講座へ補助員としての協力(事業受託)を8月末から4日間行いました。今回は他地区シルバー会員への養成講座補助員としての参加ですが、今後は自前サポーター養成への取り組みを検討したいと思っています。興味のある方は是非シルバー人材センターに入会していただき、養成講座への参加をお待ちしております。

会員投稿

○プラチナ会の近況報告

伊藤さん

久しぶりに「プラチナ会」の近況をご報告させていただきます。

同会は、センター内のゴルフ好きの会員とセンタールーームの方々の親睦を目的として誕生し、第一回のコンペは2010年4月でした。

「プラチナ」は白金の原子番号78から取ったもので「少なくとも78歳までは元気でゴルフをしよう」との思いで名付けました。

本庄市には三方所のゴルフ場があり、当時はセンター会員の就業先であった所もあり、年三回順繰りにコンペを行う事に決め、現在もこの基準を守ってコンペを実施しております。

今年4月で発足12年目に入り、会員数も44人の親睦集団となりました。今年第35回を4月に行い、さらに9月と10月に開催する予定です。

会員の最高齢者は満90歳の方で、後輩の憧れ・目標であります。「人は年齢ではない」事を教えてくれています。

私どもの「プラチナ会」は、シルバー人材センターの基本理念を踏まえ、会員相互の親睦と健康維持・増進に役立つことを旨として、今後会の運営を行っていきます。



お任せください “その仕事”

- ・ 植木の手入れ
- ・ 除草
- ・ 家事支援
- ・ 屋内外軽作業

シルバー人材センターは高齢者の知識 経験 技能の宝庫!!

まずは、シルバー人材センターへお電話下さい。

Tel:0495-23-1356

会
員
投
稿

○家庭菜園と喜び KTさん

今年度からシルバー会員になりました。自分の時間と仕事の両立が可能となり、家庭菜園での実りを得る事が出来るようになりました。

6月初めの電で大きな玉ネギを受けましたが、それ以前の玉ネギ・ジャガイモ・人参は大量に収穫出来ました。何人かのシルバーの皆さんにもお裾分けし、大変喜ばれました。

また、除草の就業先が偶然にも私から借りている畑の地主さんの家でしたので驚きと共に会話がはずむ事となりました。

このように、シルバー就業での仲間作りや色々な人との出会いが始まり、充実した日々が過ぎる様になりました。



○理事会開催日と決議事項報告

令和三年度【第十一回理事会】11月30日

- (1) 正会員5名入会の承認
- (2) 正会員5名退会の承認

令和三年度【第十二回理事会】12月28日

- (3) 正職員給与規程の一部改正の承認
- (4) 再雇用職員就業規則の一部改正の承認
- (5) 令和三年度収支補正予算の承認

令和三年度【第十三回理事会】1月31日

- (1) 正会員6名退会の承認
- (2) 正会員8名入会の承認

令和三年度【第十四回理事会】2月10日

- (1) 就業期限の設定に関する基準を廃止する基準の承認
- (2) 公共就業選考委員会設置要綱の一部を改正する要綱の承認

令和三年度【第十五回理事会】2月28日

- (1) 正会員14名入会の承認
- (2) 正会員6名退会の承認

令和三年度【第十六回理事会】3月31日

- (1) 正会員20名入会の承認
- (2) 正会員43名退会の承認
- (3) 理事及び監事候補者選考委員の選任の承認
- (4) 令和三年度収支補正予算の承認
- (5) 利益相反取引の承認
- (6) 利益相反取引の報告

令和三年度【第十七回理事会】5月31日

- (1) 正会員5名入会の承認
- (2) 正会員11名退会の承認
- (3) 令和三年度収支補正予算の承認
- (4) 利益相反取引の承認
- (5) 利益相反取引の報告

令和三年度【第十八回理事会】5月23日

- (1) 監査報告
- (2) 令和三年度事業報告の承認
- (3) 令和三年度収支決算の承認
- (4) 特別会員入会の承認
- (5) 理事候補者1名選定の承認
- (6) 顧問1名選定の承認
- (7) 個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程の承認
- (8) 個人情報保護方針の一部改正の承認
- (9) 表彰者の承認
- (10) 令和四年度定時総会の開催の承認
- (11) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告

令和四年度【第一回理事会】4月28日

- (1) 正会員4名入会の承認
- (2) 正会員11名退会の承認
- (3) 令和三年度収支補正予算の承認
- (4) 利益相反取引の承認
- (5) 利益相反取引の報告

令和四年度【第二回理事会】5月23日

- (1) 監査報告
- (2) 令和三年度事業報告の承認
- (3) 令和三年度収支決算の承認
- (4) 特別会員入会の承認
- (5) 理事候補者1名選定の承認
- (6) 顧問1名選定の承認
- (7) 個人情報保護に関する規程の一部を改正する規程の承認
- (8) 個人情報保護方針の一部改正の承認
- (9) 表彰者の承認
- (10) 令和四年度定時総会の開催の承認
- (11) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告

令和四年度【第三回理事会】5月31日

- (1) 正会員5名入会の承認
- (2) 正会員2名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告

令和四年度【第四回理事会】5月31日

- (1) 正会員5名入会の承認
- (2) 正会員2名退会の承認
- (3) 利益相反取引の承認
- (4) 利益相反取引の報告

入会説明会案内

◇毎月第2・第4火曜日
(午前10時より)

シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4

◇毎月第3金曜日
(午前10時より)

アスパアこだま児玉公民館
本庄市児玉町八幡山368

◇女性向け説明会
奇数月第1水曜日

(午前10時より)

シルバー人材センター本所
本庄市小島南1-8-4

※当日が祝日に当たる場合は中止となります

投
稿
募
集

センターでは会員の皆様からの本誌へ掲載する原稿を募集しております。就業の体験談、旅行記、ペットや趣味などについて2000〜4000字程度の内容でセンターへ投稿して下さい。匿名でも記名でもかまいません。お待ちしております。

編集後記

今号から、読み易さと記事の充実・多様化を進めるためページ数を6ページから8ページに増やしました。特に、各部会・委員会の活動やセンター運営の記事などを可能な限り掲載し、会員及び地域の方々への周知と活動へのご理解を含めた編集としました。ご意見お寄せ下さい。

会員の登録状況

	男	女	計
令和3年7月31日	346	160	506
令和4年7月31日	330	155	485